

ノエミ・レーモンドの 建築と意匠

和で紡ぐモダンライフ

Noémi P. Raymond's Architecture and Design:
Inspired by Japanese Aesthetics

2026年

3月19日(木) - 6月18日(木)

開館時間: 10:00 - 18:00 (土曜、最終日は17:00まで)

休館日: 日曜・祝日、4月29日(水) - 5月6日(水)

入館料: 無料

主催: 公益財団法人ギャラリーエークウッド

協力: レーモンド設計事務所、北澤建築設計事務所、山形織通(オリエンタルカーペット株式会社)、
Raymond Farm Center for Living Art & Design、The Architectural Archives, University of Pennsylvania、
一般社団法人青少年音楽協会、吉村順三記念ギャラリー、金井美加、河津あつ子、小林邦子、
芝浦工業大学松下希和研究室、神奈川大学鈴木信弘研究室

企画協力: シャーロット・レーモンド、田中厚子、松下希和
後援: 江東区



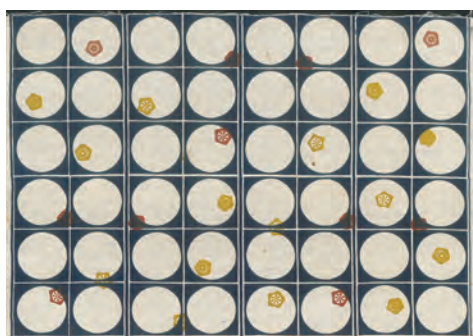
GALLERY A⁴

ノエミ・レーモンドは、夫で建築家のアントニン・レーモンドと約40年にわたって日本で活動する中で、家具やテキスタイルなど多くの作品を手掛け、西洋のデザイン要素と日本の伝統美が融合した、独創的なスタイルを生み出しました。

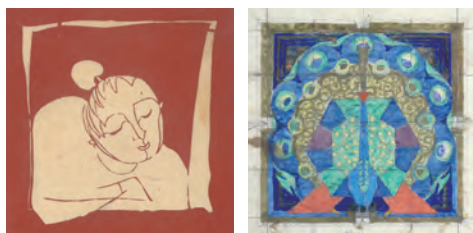
アントニンは自伝においてパートナーのノエミを次のように評価しています。

「爾來ノエミは、どんな小さな仕事でも自分の手をつけ、1970年の今日に至るまでなおも続けている。(中略) 堅実でしっかりした美的知識と、精神的理解の基礎を築いたのである。彼女は私の靈感の源泉であり、教師であり、また永遠の価値の探求に向かって結ばれた、最も忠実な友となった」

ノエミの真摯な仕事は、アントニンの建築や日本の風景とおのずと調和し、暮らしに芸術的な彩りを添えました。その役割は専ら、家具・照明・和紙やテキスタイルなどインテリアデザインの分野だといわれてきましたが、じつはレーモンド設計事務所の建築作品全般に深くかわかり、住宅も設計しています。本展は、これまであまり知られていなかったノエミの住宅における設計手法にも着目し、その功績を再評価するとともに、当時の日本の建築デザインに与えた影響を考察します。



テキスタイル
所蔵: The Architectural Archives, University of Pennsylvania



左・紙にスクリーンプリント
所蔵: Raymond Family, New Hope, Pennsylvania
右・帝国ホテル「孔雀の間」のための装飾習作
所蔵: 北澤建築設計事務所 撮影: 光齋昇馬



三角椅子
所蔵: レーモンド設計事務所 撮影: 砺波周平

表面写真: カトリック新発田教会 撮影: シャーロット・レーモンド

ノエミ・レーモンドの 建築と意匠

和で紡ぐモダンライフ

Noémi P. Raymond's Architecture and Design:
Inspired by Japanese Aesthetics



旧カニングハム邸 撮影: 齋部 功



聖アンセルモ カトリック目黒教会 撮影: シャーロット・レーモンド

関連イベント

トークショー①

「建築家としてデザイナー、ノエミ・レーモンドを語る」

日程: 2026年3月19日(木) 16:00-18:00

講師: 小林邦子 (元ノエミ・レーモンド助手)

シャーロット・レーモンド (写真家)

田中厚子 (建築史研究者)

松下希和 (芝浦工業大学教授、KMKa建築デザイン事務所)

ファシリテーター: 岡部三知代 (ギャラリーエークウッド館長)

申込: 公式HPにて、2月9日(月) 10:00より受付予定

トークショー②

「アントニン&ノエミ・レーモンド建築の保存と継承」

日程: 2026年4月24日(金) 16:00-18:00

講師: ケン・タダシ・オオシマ (ワシントン大学建築学部教授)

岸 佑 (国際基督教大学アジア文化研究所研究員)

松隈 洋 (神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授)

三浦敏伸 (レーモンド設計事務所取締役会長)

ファシリテーター: 松下希和 (芝浦工業大学教授、KMKa建築デザイン事務所)

申込: 公式HPにて、3月9日(月) 10:00より受付予定

*いずれも参加費は無料で、定員100名。

場所は東陽町ぐりんたす2階ホール(東京都江東区南砂2-5-14)。

*上記イベントのほか、建築見学会も開催します。詳細は公式HPをご覧ください。

Noémi Pernessin Raymond ノエミ・ペルネッサン・レーモンド 1889-1980

フランス生まれのアメリカ人。1919年末に夫アントニン・レーモンドと共に来日。アントニンと東京に事務所を構え、第2次世界大戦中はアメリカに一時帰国するが、戦後に事務所を再建し、建築やインテリアの分野で多数の作品を残す。民藝運動の主翼となった濱田庄司をはじめ、芸術家・思想家と親交を結び、日本の暮らしの中に生きる美、日本独自の伝統的な空間と生活の価値を深く理解した。旧カニングハム邸(1954)、旧伊藤邸(1963)は、建築の設計からインテリアまでを手掛けた。



所蔵: Raymond Family, New Hope, Pennsylvania

GALLERY A⁴

ギャラリーエークウッド

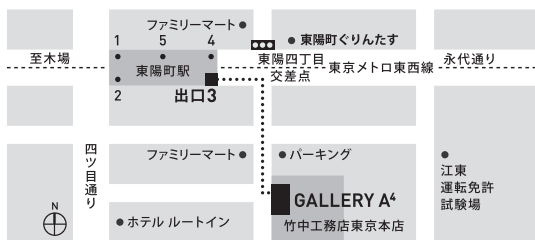
136-0075 東京都江東区新砂1-1-1

竹中工務店東京本店1F

Tel: 03-6660-6011

E-mail: gallery@n-a-quad.jp

公式HP: <https://www.a-quad.jp>



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分
駐車場がございませんので、お車のご来場はご遠慮ください